

NPO法人一関文化会議所 令和8年度「一関ふるさと学習院」  
**信仰の文化 ～人と動物祈りの世界～**  
 講座計画表・受講申込書

回	開催日時	会場
	内容	講師
1	6月30日(火) 14:00～16:00	一関文化センター小ホール
	<b>猫絵馬と猫碑の世界 ―猫への願いと供養―</b> 猫は身近な生き物です。愛玩動物として、或いは鼠を捕ることから、養蚕農家などで猫を飼っていました。猫は、神格化され、猫を描いた絵馬が神社に奉納されました。猫の供養碑も見つかっています。猫と人との深いつながりを探ります。	村田町歴史みらい館 館長 石黒伸一郎氏
2	7月17日(金) 14:00～16:00	一関文化センター小ホール
	<b>動物神の博物誌(身近な生き物を中心に)</b> ペットや家畜など人に飼われる生き物が信仰の対象になるのはなぜでしょう。今回は馬と猫を中心に命あるものの神性について、考えてみたいと思います。	岩手大学 客員教授 千葉 信胤氏
3	9月29日(火) 14:00～16:00	一関文化センター小ホール
	<b>神の使いとしての狼 ―三峯神社の狼信仰―</b> 三峯神社の本社は、埼玉県秩父市に鎮座しています。江戸時代、東北地方にその信仰が入ってきました。火災除・盗難除・害獣除に利益があり、お使いが狼です。岩手の人々とニホンオオカミの愛憎入り交じる構図を考証します。	村田町歴史みらい館 館長 石黒伸一郎氏
4	10月14日(水) 8:00～16:00	集合場所：一関ヒロセユードーム (一関市総合体育館)
	<b>【現地探訪】</b> 近傍の神社仏閣を訪問し、信仰の歴史文化を体感しながら、先人の祈りの世界について学びます。	羽養権現社跡(一関市花泉町) 華足寺(宮城県登米市) ほか

下記のとおり申し込みます。

令和 8 年 月 日

ふりがな					TEL
氏名					FAX
住所	〒				
受講希望回に ○印をつける	1 (室内講座)	2 (室内講座)	3 (室内講座)	4 (現地探訪)	
受講料	会員	無料	無料	無料	3,000円
	一般	1,200円	1,200円	1,200円	3,500円

※一関文化会議所会員(年会費(正)3,000円、(賛助)2,000円)は受講料(現地探訪を除く)が無料となります。

※室内講座(第1回～第3回)を申し込む場合、受講料は3回分で3,000円となります。

※現地探訪のみ申込の場合、一関文化会議所会員、室内講座受講者を優先して受付しますのでご了承ください。

個人情報「一関ふるさと学習院」運営の目的のほかには利用しません。